No 215

膣式子宮全摘術を受けられる

様の入院計画表 (患者ID:

•	
	,
	•

岡山赤十字病院 病棟 () () 科 主治医 () 受持ち看護師 () 令和 年 月 日 患者様署名(代理人署名)())													
		月日	月日	月	В	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
		入 院 日	手術前日	手術 新術前	手 術 後	1日目	2日目	3⊟目	488	5⊟目	6⊟≣	7日目	退院日
達成目標		手術・麻酔について知っている。		鎮痛剤を使用して痛みが コントロールできる。	歩行が出来る。	排尿困難がない。	身の回りのことが自分でできる。		退院後の生活の注意点について 知っている。				
説	医師	が説明します ・麻酔科医の あります。	こついて主治医す。 手術前の訪問が 薬の説明があり		・手術直後、主治医より 家族の方に手術につい ての説明があります。 (4階のデイルームで お待ちください)						今後の日常生お話がありる	活は、	退院
明	薬剤師	ます。										90	
	看護師	・入院生活・ 看護師が説明 ・手術室看護的 訪問がありる	明します。 師の手術前の ます。								・退院後の生 ます。	話について	お話し
		随時、血圧、 を測ります。				・採血がありま す。				採血があります。			
処証薬		・15時に液体 があります。 ・眠前に下剤の ます。		・毛剃りがあります。 ・手術衣に着替えます。 ・血栓予防のストッキング をはきます。 ・午前中に点滴をします。	・点滴があります。 ・痛みがある場合、鎮痛剤 を投与します。 ・酸素吸入をすることがあ ります。 ・必要時、血栓予防の注射 をします。	・膣に入っている ガーゼを抜きま す。・点滴がありま す。		・膣に入っていれ ば、管または ガーゼを抜き ます。					
安計	争度	・自由です			・床上で足の曲げ伸ばしを したり、体の向きを変え てください。	病棟内を歩くこと 歩き始めはしった ジや屈伸運動をし 合併症を予防する け動きましょう。	かり足のマッサー いましょう。 るため、できるだ	・院内を歩行できる	.				
排	泄	・トイレへ歩いて行ってください。		・尿の管が入っています。	・歩けるようになったら尿の管を抜きます。 (医師の許可後) ・ウォシュレットトイレをご使用ください。								
食	事	普通食ができる	ます。	・麻酔科医師より絶飲食 についての説明があり ます。	・絶飲食です。 (口渇がある場合はうがい をしましょう。)	・朝から水分が とれます。 夕方より全粥 が出ます。	朝から普通食にな	ります (- - -					
清	潔	・シャワーがつ	できます。	朝シャワーができます。		タオルで体を 拭き、着替え ます。	・体を拭いて着替 えます。 ・調子がよければ シャンプーがで きます。		いばシャワーがで	きます。			

入院計画表はおよその目安です。状態、状況により多少変更がありえることをご了承下さい 岡山赤十字病院 開始年月: H12.10 改正年月: R3.11

特別な栄養管理の必要性 : 有・無 (どちらかに〇) 総合的な機能評価 : 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助